
広島県版 OQ通信 第11号

メールマガジン（令和2年3月4日配信）

本メールは、広島県「被災建築物応急危険度判定士」の登録をいただいている方へお送りしています。広島県の建築行政の推進につきましては、平素から御理解と御協力をいただき、この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

このメールマガジンは、被災建築物応急危険度判定に関する連絡や情報をご案内するためのツールの一つです。次のとおり、広島県版OQ通信第11号メールマガジンを発行します。

////////////////// I N D E X ////////////////////

1. 令和元年度登録講習会を実施しました
2. 第4回連絡訓練の案内
3. 判定活動に参加する際に必要な資機材について
4. 携帯電話メールアドレスにメールマガジンが届かないことについて
5. 全国版OQ通信第22号
6. 更新登録をお願いします

//////////////////

■ 1. 令和元年度登録講習会を実施しました

令和元年度被災建築物応急危険度判定士講習会を実施しました。

講習会は12月5日に開催し、新たに98名の方に判定士として登録していただきました。新規登録判定士の皆様方、広島県の被災建築物応急危険度判定に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

なお、令和2年2月末現在で、広島県の登録判定士数は2,401名となっております。

■ 2. 第4回連絡訓練の案内

南海トラフ巨大地震等の大規模地震発生がひっ迫する中、昨年度は、4月の島根県西部を震源とする地震、6月の大阪府北部を震源とする地震、及び9月の北海道胆振東部地震が発生する等、大地震はいつどこで起こってもおかしくない状況です。

広島県では大地震時の判定実施体制を強化するための取組のひとつとして、平成29年度からメールアドレス登録者を対象とした連絡訓練を実施しています。

この度、第4回目となる広島県被災建築物応急危険度判定連絡訓練を次のリンクのとおり3月11日（水）から12日（木）に実施しますので、是非、参加をお願いします。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oukyu-madoguchi/oukyu05.html>

※連絡方法等は広島県ホームページ（上記URL）に掲載しておりますので、必ず内容の確認をお願いします。

※連絡訓練はメールと広島県ホームページを活用し、災害発生時の判定士の参集を速やかに行うための新しい連絡体制の試行として行うものです。今回行った方法は、今回の試行の結果を踏まえ、変更することがあります。

※連絡訓練終了後に、任意抽出した連絡訓練参加者の方にアンケートを行う予定ですので、ご協力をお願いします。

■ 3. 判定活動に参加する際に必要な資機材について -----

昨年度の連絡訓練の際、判定活動参集時に持参する資機材についての質問を多くいただきました。参集時に各判定士で用意していただく資機材の例は次のとおりです。（※印は状況によっては必要ない場合もあります。また、実際の判定活動時には改めてご持参いただく資機材等について連絡等を行います。）

【必ず持参いただきたいもの】 登録証、ヘルメット、筆記用具、野帳（メモ用紙）、雨具※、防寒具※、水筒※、マスク※、安全靴、作業着、身分証明書、コンベックス

【あった方がよいもの】 軍手、携帯電話、ナップザック、電卓

【あると便利なもの】 ハンマー（打診器）、双眼鏡、ペンライト、ホイッスル、カメラ、コンパス（方位磁石）

【現地に滞在する場合に必要なもの】 着替え、運動靴・サンダル、携行食※、飲料水※、応急処置セット、常備薬、簡易医薬品等、タオル※、充電器※、乾電池、ラジオ※、健康保険証

なお、腕章、判定調査表、判定ステッカー（赤・黄・緑）、判定マニュアル、ヘルメット用シール等の必須資機材は、実施主体（市町又は県）で準備しますのでよろしくお願いいたします。

■ 4. 携帯電話メールアドレスにメールマガジンが届かないことについて -----

平成 29 年 9 月よりメールアドレスをご登録いただいた方には本メールマガジンにより、被災建築物応急危険度判定に関する情報等をお届けしていますが、携帯電話会社（docomo, au, softbank 等）のメールアドレスについては、迷惑メールフィルターの設定により受信いただけていない場合があると思われます。携帯側にメールマガジンが届いていない場合は、迷惑メールフィルターの設定等で、「pref.hiroshima.lg.jp」からのメールを「受信する」設定に変更等をお願いします。（恐れ入りますが、迷惑メールフィルターの設定方法については、携帯各社にご確認ください。）

なお、2でご案内した連絡訓練で、固定端末（パソコン）ではなくスマートフォン等から回答できないか、とのお問い合わせをいただいておりますが、パソコンで受信した訓練メールをスマートフォン等に転送いただき、

